

《募集期間延長中！！》

兵庫県立美術館「芸術の館友の会」 ガラス絵 1日教室

2018年7月22日(日) 13:00~17:00

透明な板ガラスに絵を描き、裏側から眺める「ガラス絵」。
絵の具がガラスに密着するため、美しい色彩のきらめきを
楽しむことができます。

ガラスに絵を描き、額におさめて完成させるまでを1日で
体験できる講座を開催します。

愛らしいサイズは、夏のお部屋のインテリアにもピッタリ。
昨年につき、集治千晶先生が丁寧にご指導くださいます。
ふるってご参加ください。



先生による作品

ガラスを通して見えるキラキラの絵の世界。手に収まる可愛い額縁を使った宝石のような
ガラス絵を描いてみましょう。

今回はアクリル絵の具を使って描き、ところどころにラメを使ってネイルアートのような
きらめきを加えます。ポップで可愛い作品に仕上がるので、持ち帰られた後は是非お家に
飾ってください。

集治千晶

講師 集治千晶氏

1973年京都市生まれ。京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻版画終了。2005年京都市芸術
新人賞受賞。1998年番画廊(大阪)で初個展。以後現在まで個展多数、数多くの国際版画展に参加。
当館所蔵作家(信濃橋画廊コレクション)。

会場 アトリエ2(当館ギャラリー棟1F)

定員 20名 ※定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

参加費 3,200円程度(材料費・保険料、当日集めます)

持ち物 スケッチできる程度の道具一式(鉛筆等)、下絵(事前に考えてこられる場合)、雑巾(絵の具筆用)、
新聞紙、ぼろ布(ガラス用、古いTシャツ等)、エプロン類(念のため全身汚れても良い服装で)
*筆はこちらで用意しますが、使い慣れた筆を使いたい場合、細めのものをお持ちください。
*下絵を準備される場合、ガラスの寸法は10×10cmですが四方に額がかかるので、完成後の画面
寸法は9×9cmです。絵の苦手な方は当日、先生が用意される下絵(数種有)を使うこともできます。

お申込は… 氏名・会員種類/会員番号・「ガラス絵1日教室」参加希望の旨をFAXまたはメールでお知らせ
いただくか、館内友の会カウンターまで。6月30日(土)必着です。

兵庫県立美術館「芸術の館友の会」事務局 FAX:078-262-0903 E-mail:tomonokai@artm.pref.hyogo.jp